

フラッシング(残留水排出)の手順

診療前には必ず管路内のフラッシング(残留水排出)を行ってください。

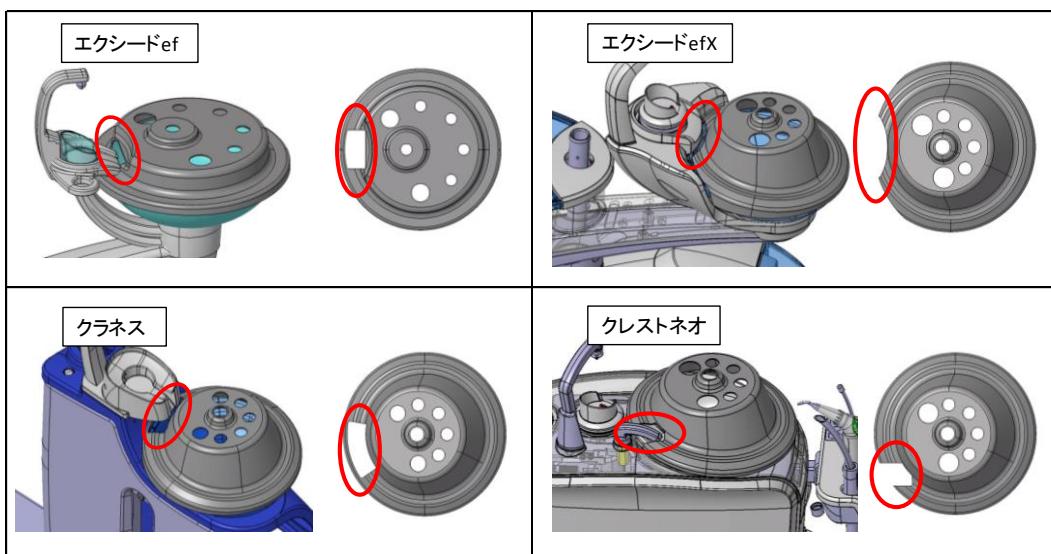
1. 各部名称

インスツルメントジョイントは取付ナットの色でも見分けることができます。



2. フラッシング準備

①フラッシングカバーをスピットンの上に乗せます。給水台または鉢洗いノズルに切欠きの向きを合わせてください。
※フラッシングカバーは機種ごとに違います。



②全てのインスツルメントホース、シリンジをフラッシングカバーのジョイントに接続します。

ハンドピース、シリンジカバーは取り外してから接続してください。このときインスツルメントホースが突っ張らない位置にテーブルを移動してください。

※シリンジは接続している間、水が出続けます。

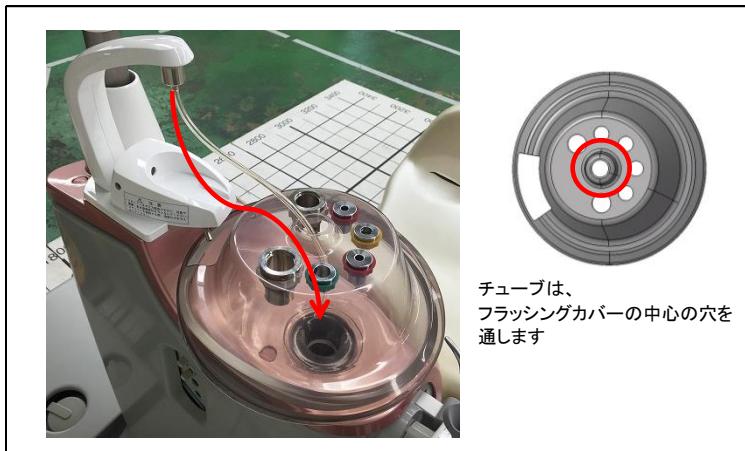
※インスツルメントホース等はジョイントにしっかりと接続されていることを確認してください。



③給水ジョイントを給水ノズルに接続します。

※給水ジョイントはノズルの真下から垂直に差し込んでください。

※給水ジョイントから伸びているチューブはフラッシングカバー中心の穴を通して、先端が排水溝を向くように向きを調整してください。



チューブは、
フラッシングカバーの中心の穴を
通します

3. フラッシングの開始

※機種により開始方法が異なります。

○エクシード ef, エクシード efX

テーブルパネルのファンクションスイッチを押し、VFD メニューを開きます。

VFD メニューから「4.フラッシング」を選択後、「START」を選択すると、フラッシングが開始されます。
選択は SET/MEMORY スイッチで行います。



ファンクションスイッチ



SET/MEMORY スイッチ

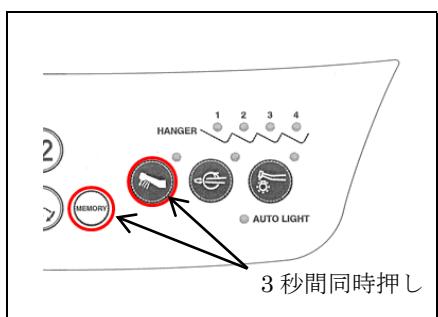


VFD メニュー画面

○クラネス, クレストネオ

テーブルパネルの MEMORY スイッチ、スプレ切替スイッチを 3 秒間同時に押します。

フラッシング動作開始時にブザー音が 2 回鳴ります。



MEMORY スイッチ



スプレ切替スイッチ

各インスツルメントから 3 分間ずつ排水されます。

コップ給水、鉢洗いの排水は最後のインスツルメントの排水が終わると同時に停止します。

フラッシングが終了したら、インスツルメントホースをハンガーに戻し、給水ジョイント、フラッシングカバーを外してください。